

SINET6アクセス回線共同調達と ラック共同調達について

第1版

2021年1月19日
国立情報学研究所

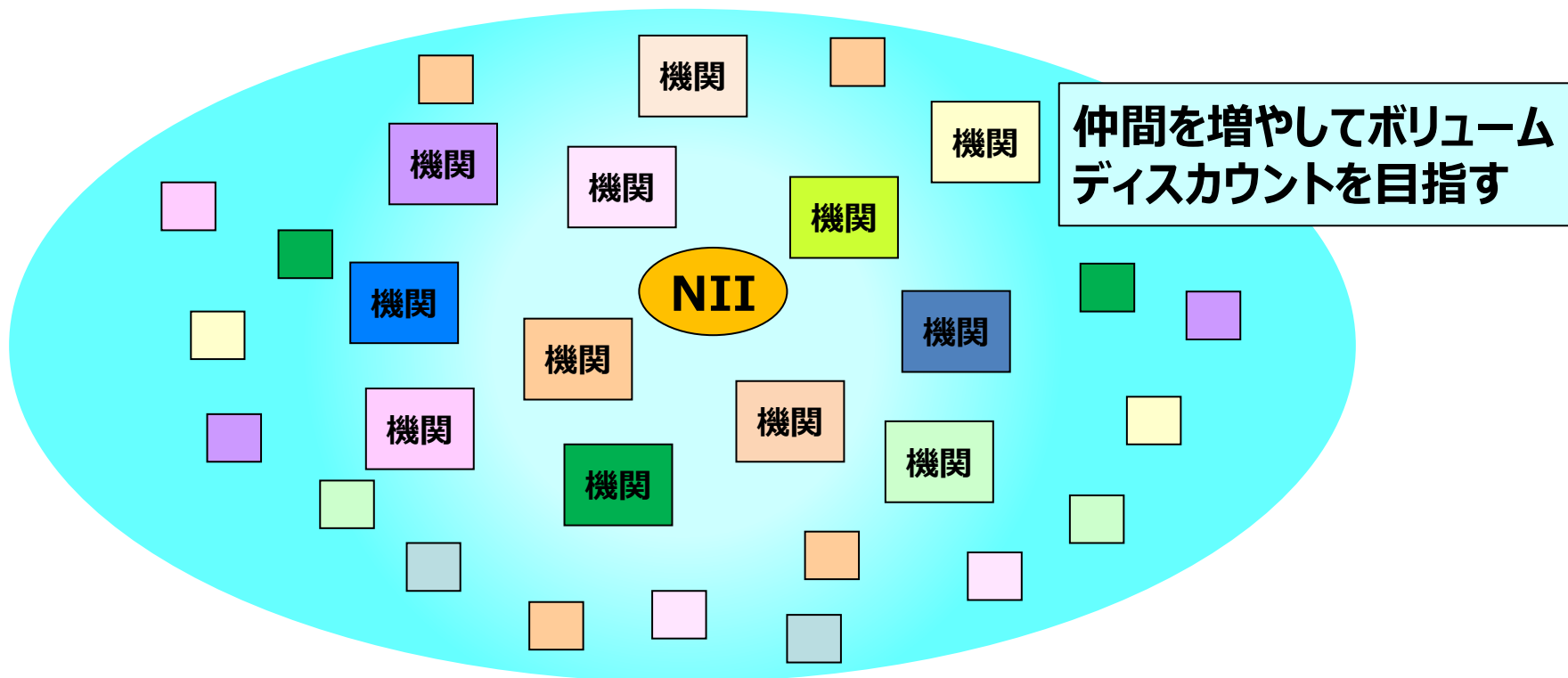
- ◆ アクセス回線共同調達とラック共同調達とは
- ◆ 調達手続きの流れ
- ◆ 共同調達に参加を検討する際の注意事項
- ◆ SINET6へ向けたアクセス回線共同調達について
- ◆ SINET6ラック共同調達（案）
- ◆ 共同調達スケジュールと参加フロー
- ◆ アンケートと今後の予定について

※ 本資料は、共同調達の概要紹介となります。詳細は別途開催予定の「SINET6共同調達説明会」にご参加ください。

※ また、本日の資料は現時点での案になります。今後、変更がある可能性があります。

アクセス回線共同調達とラック共同調達とは

- ◆ SINETノードへ接続するための加入機関アクセス回線、データセンタへのラック設置を、**NIIの調達に合わせて**、NIIと複数の加入機関とが**共同で調達**することでボリュームディスカウントを引き出し、**経済的に調達**する取り組みです。
- ◆ 参加対象は**SINET加入機関**となります。



調達手続きの流れ

- ◆ **NII（情報・システム研究機構：ROIS）の調達に合わせて**、アクセス回線とラックの共同調達を行う。入札公告前にNIIと参加機関との間で協定書を締結する必要があります（調達は別々に実施するため、それぞれ協定書を締結）。
- ◆ **調達・契約はNIIが代表して行う**が、アクセス回線およびラックに係る費用の支払いは、個別に落札業者との間で行います。

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
国立情報学研究所
National Institute of Informatics

NII調達分と共同調達参加機関のアクセス回線、ラックを一括調達

② 仕様書はNIIで
取り纏めて策定

① 協定書の締結

③ 調達・契約

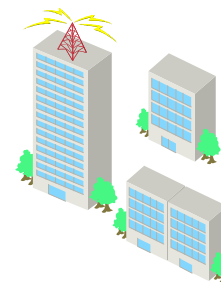
④ アクセス回線、ラックの提供

⑤ NII調達分の請求、支払い

NII :	XX万円
A大学 :	YY万円
B研究所 :	ZZ万円
:	:



共同調達参加機関



アクセス回線、ラック提供者
(落札業者)

④ アクセス回線、ラックの提供

⑤ 各機関調達分の請求、支払い

共同調達に参加を検討する際の注意事項

◆ スケジュール、契約期間等の諸条件は、**NIIの調達と同一**

- NIIの都合に合わせることが難しい場合は参加できない
- 契約はNIIと落札業者間で締結
- 政府調達案件となり、契約までに時間がかかる（数ヶ月～半年）
- NIIは参加機関との間で協定書を締結（協定書の内容は検討中）
- 支払いは落札業者より各機関に請求

◆ 共同調達参加はSINET加入機関単位ではなく法人単位

- SINETは大学単位で加入となるが、共同調達の場合は法人で参加
- NII側は**情報・システム研究機構（ROIS）**が協定書を締結

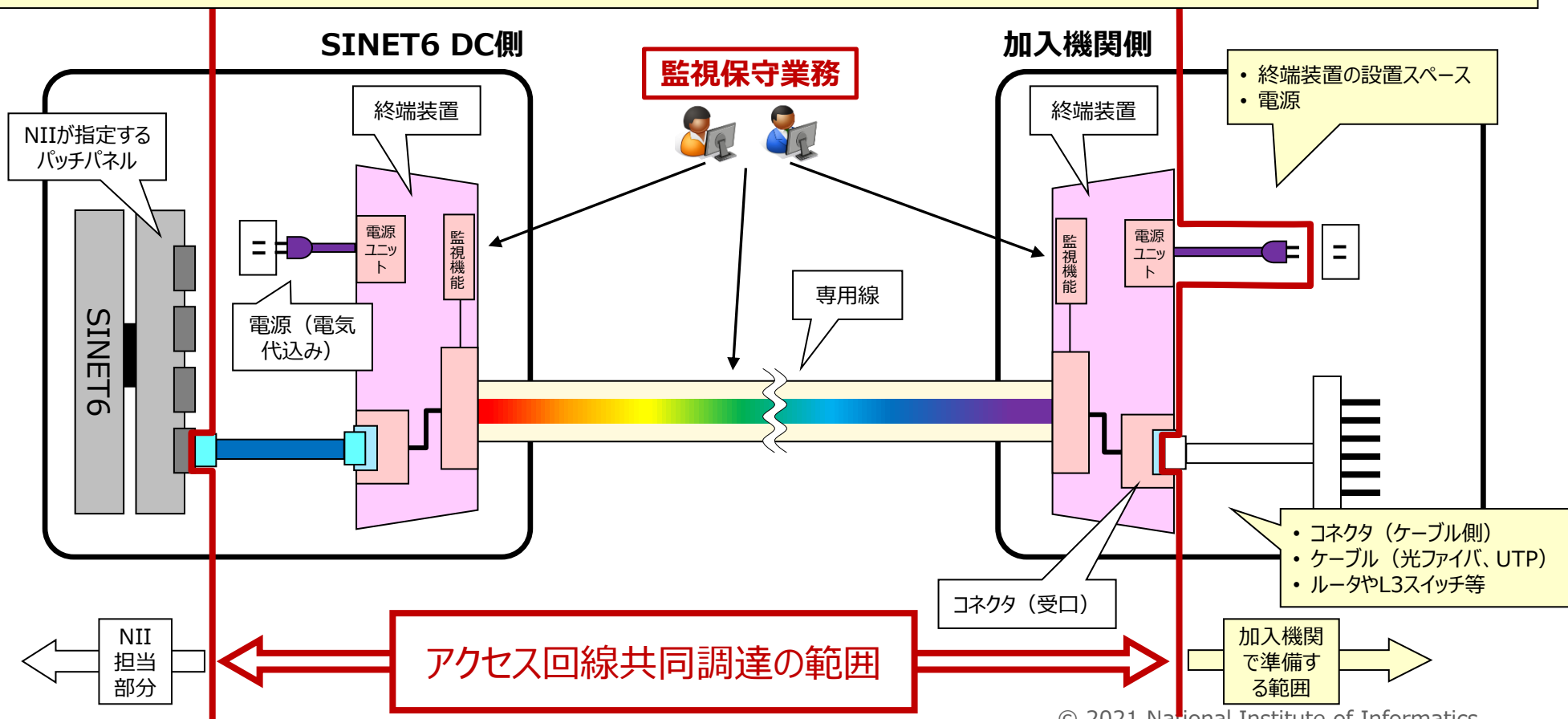
◆ 協定書締結後の取りやめや、契約期間中の中途解約は不可

- 協定書を締結した後に解約する場合、アクセス回線、ラックの利用開始前であっても違約金が発生（原則、契約期間満了までの利用料金を支払う）

SINET6へ向けた アクセス回線共同調達について

アクセス回線共同調達範囲のイメージ図

- ◆ 調達範囲は、アクセス回線（専用線と終端装置等のセットで加入機関が接続するインタフェースモジュールから、SINET6のノードへの接続までを含む）と監視保守業務です。なお、DC側の設置スペース経費、設置作業、撤去作業も含まれます。
- ◆ 加入機関側の機器設置スペース、電源、終端装置に接続するケーブルなどは加入機関側でご準備ください。



アクセス回線共同調達まとめ

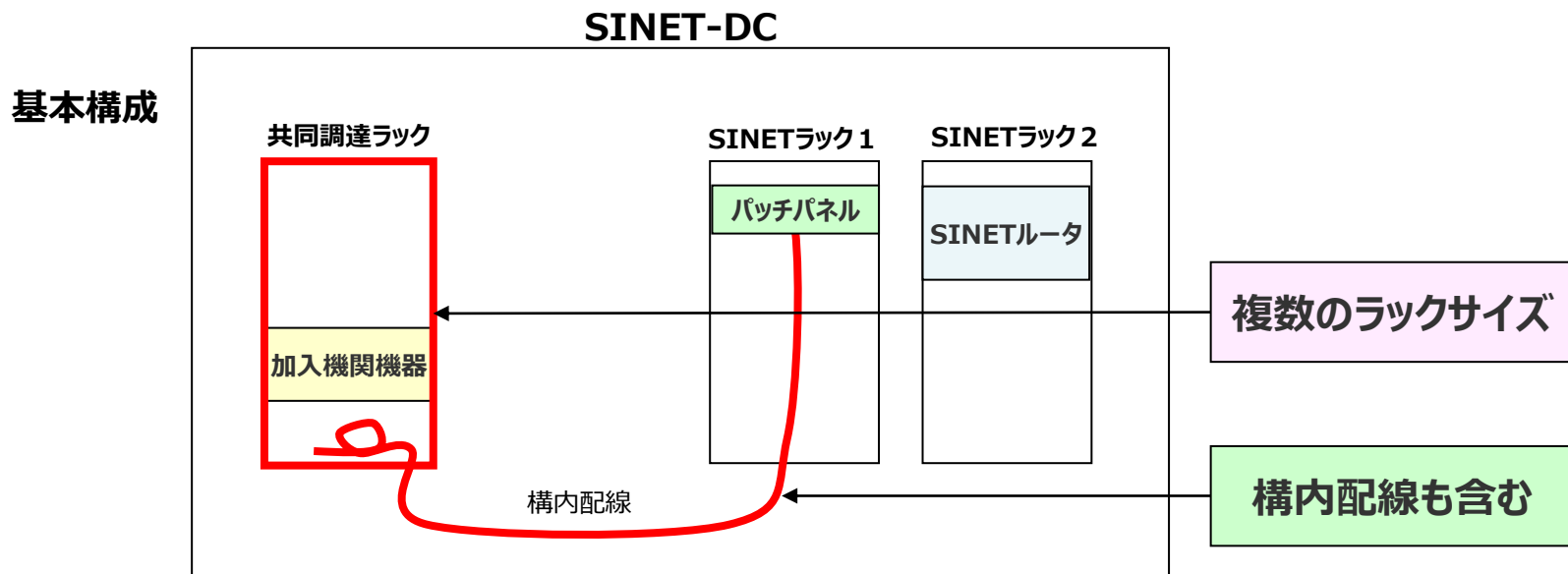
項目	条件・仕様など
対象	全ての加入機関 新規加入機関
実施回数	1回 + α ※ 2回目以降の実施は需要次第
契約期間	第1期6年間 ※ 2022年4月1日から2028年3月31日まで
参加単位	1機関（法人）単位 ※ 複数機関で回線を共用する場合は代表機関が参加
参加契約	協定書の締結
入札手続	NIIが取り纏めて実施
契約主体	NIIが受注者と契約

項目	条件・仕様など
支払い	受注者から各参加機関に請求
調達範囲	回線（専用線と終端装置のセット） 監視（保守）
回線種別	P2P型（専用線、帯域保証）の回線
回線速度	1G～400G
回線数	必要な回線数を調達可能
共通仕様	片端がSINET DCと接続 保守条件
その他	契約期間終了後の撤去費用を含む

SINET6ラック共同調達（案）

ラック共同調達のイメージ

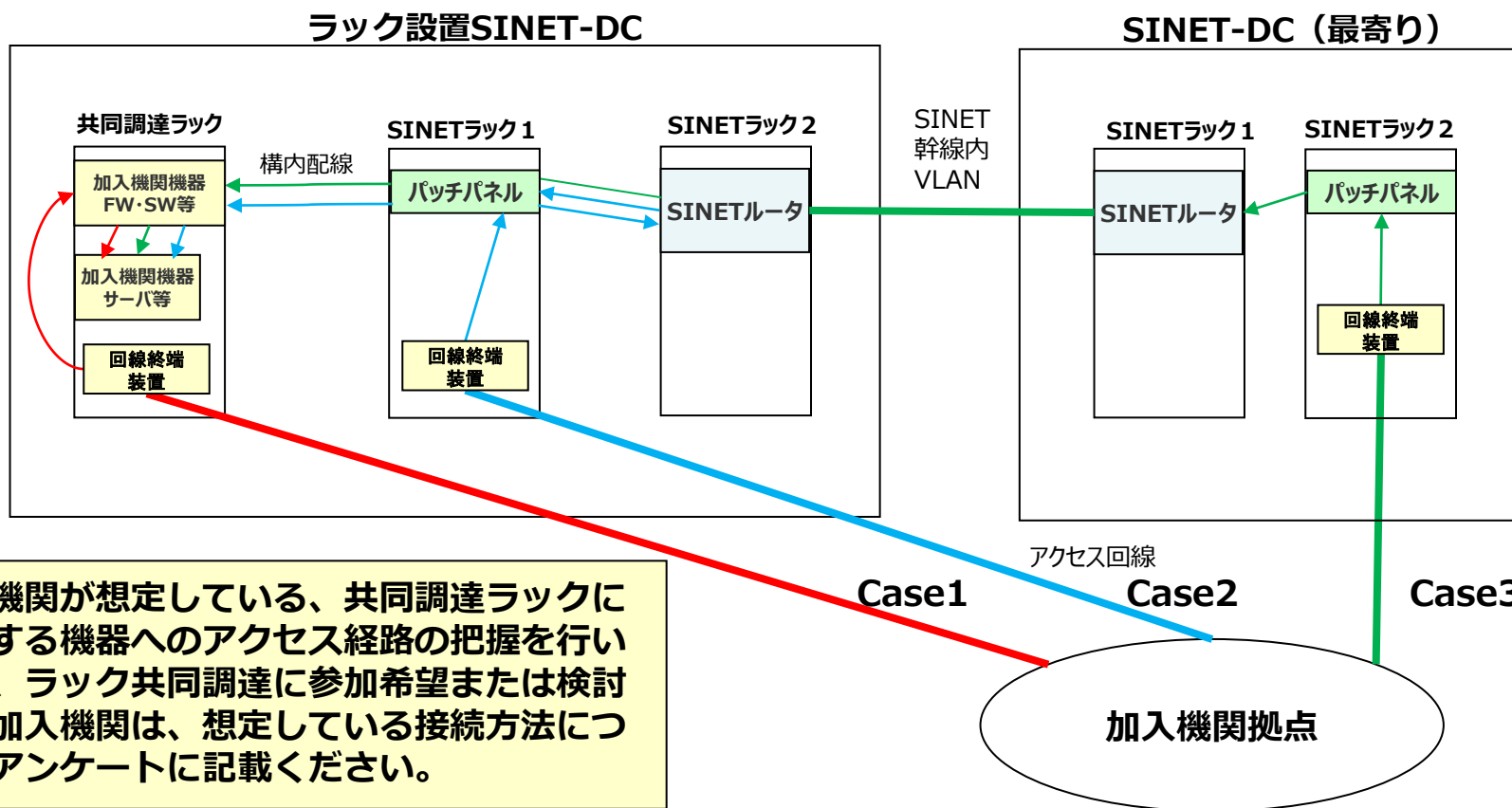
- 拡張DCを含む**全SINETデータセンタにおけるラックを共同調達対象**とし、全国一括で共同調達を実施する
- 共同調達ラックからSINETルータへ接続を行うための**構内配線を含める**
- **ラックサイズは複数用意する**（例：1ラック、1/2ラック、1/4ラック）。また各組織毎に施錠可能であることを条件とする
- **奥行きは900mm以上とする。**
- **電源容量は1フルラックで最大4kVA、電圧は100V/200Vを選択可能とし、冗長電源も対応可能としたい**
- **契約期間は6年間で一括とする**



ラック設置機器へのアクセス

各機関の拠点からラック共同調達スペースに設置した機器へのアクセス経路は主に3経路想定される。

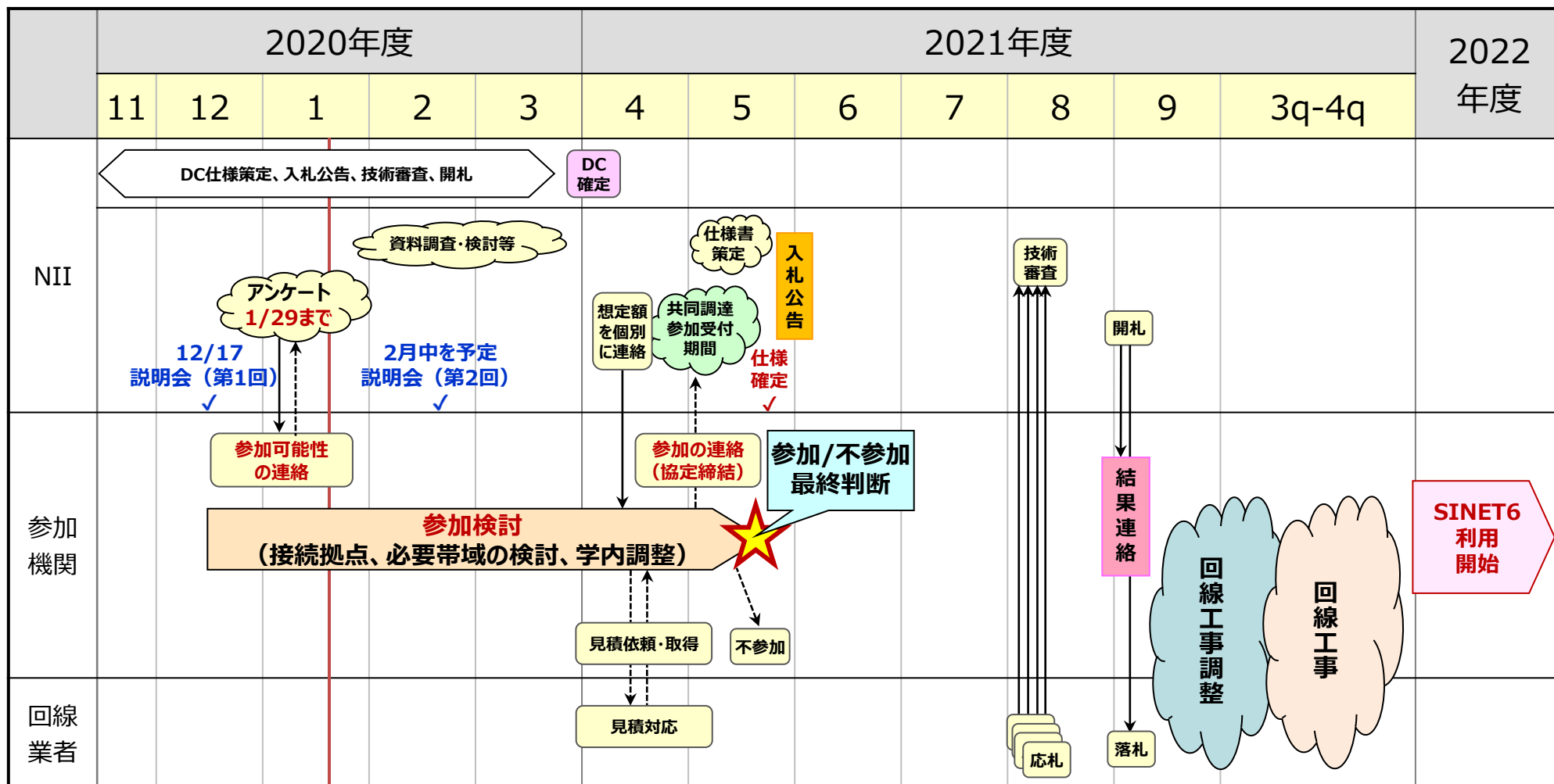
- ・ Case1 (赤) 回線は直接共同調達ラックに接続。共同調達回線との組合せは不可。
- ・ Case2 (青) 回線はSINETルータに接続（回線終端装置はSINETラックに設置）。
- ・ Case3 (緑) ラックは遠地のDCに設置、回線は最寄りのSINET-DCへ接続しSINET網経由で接続。



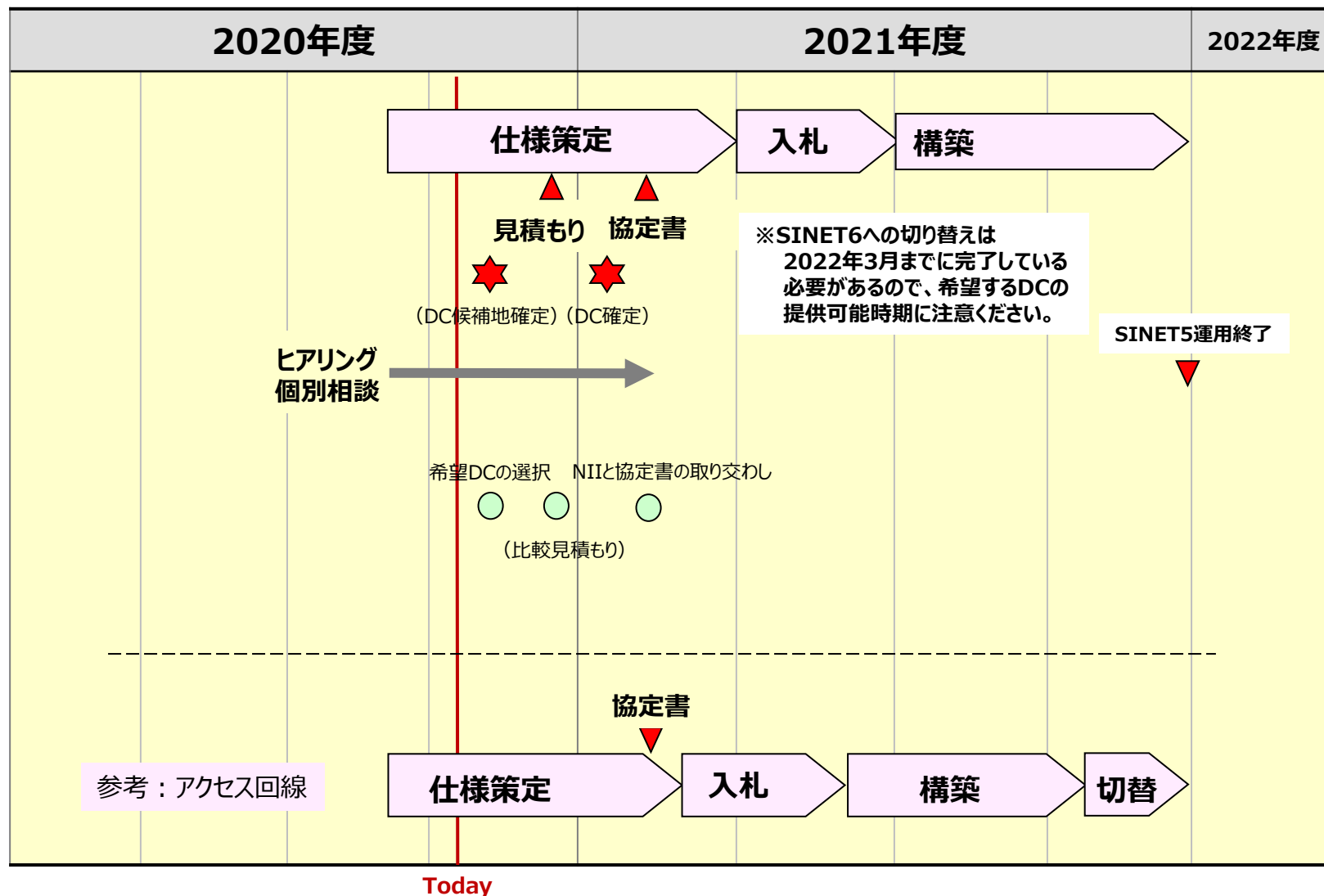
共同調達スケジュール と参加フロー

アクセス回線共同調達の全体スケジュール（予定）

- ◆ 現時点では、**2021年4月頃**にSINET6のノードが決定する**予定**です。
- ◆ それから見積りを取得して、仕様の確定を想定しています。



ラック共同調達スケジュール（予定）



参加フロー（1/2）

（1）参加可能性の連絡（～2021年1月29日）

- NIIは、SINET加入機関に対し、共同調達に参加する可能性があるか、**アンケートを実施**しています。（接続場所・回線速度、ラックサイズ・電源容量等）
- 調達規模の把握や、各回線の実施可能性の確認等に必要な基礎データとなりますので、**共同調達に参加する可能性がある場合は、1/29（金）までに必ず回答をお願いします。**



（2）参加の検討（2021年4月頃～）

- **2021年4月頃**に、SINET6のノードの所在地が決まります。
- これを元に、アンケートで回答のあった共同調達で調達する可能性のあるアクセス回線およびラックについて、**NIIが全体の想定額を算出し、各機関の想定額を個別に連絡**します。
- 各機関は、この金額を参考に、共同調達に依らないで調達する場合の見積等と比較し、**共同調達に参加するか否かを検討**ください。



参加フロー（1/2）

（3）参加の連絡（2021年4月～5月頃）

- 各機関は、参加を決定した場合には、**NIIと協定書の締結**をします。
- **協定書は、共同調達契約への参加、及び、業者からの請求の根拠**になります。したがって、**協定締結後の不参加は、認められません（解約金等が発生します）**。



（4）利用開始（2022年4月～）

- 2021年度、入札を経て、NIIは、落札業者と契約します。落札業者は、各機関と調整し、回線工事等を行います。
- 2022年度から、各機関は、共同調達回線を利用します。業者は、各機関へ、直接、費用を請求します。

アンケートと今後の予定について

アンケートと今後の予定について

◆アンケート

- 想定額を算出するために詳細なアンケートを実施しています。

■ 回答対象

- アクセス回線共同調達、ラック共同調達に参加をご検討中の機関

■ 回答方法

- 回答用のエクセルファイルにご記入いただきメールでお送りください。
- 検討中の構成が複数ある場合は利用パターンごとに想定額を算出しますので、エクセルのシートを追加して利用パターンごとにご記入ください。

■ 回答期限

- **2021年1月29日（金）まで**

◆今後の予定

- **2月中に共同調達説明会（第2回）の開催を予定**しています。
 - 詳細が決まり次第ご案内いたします。

お問い合わせ

◆アクセス回線共同調達、ラック共同調達に係るお問い合わせは下記までお願いいたします。

SINET利用推進室

E-mail : **support@sinet.ad.jp**